



2015年1月8日
ネスレ日本株式会社

～ 野球を通じた新しい復興活動で被災地に夢と希望を届けます ～

**岩隈久志 GM 率いる「三陸鉄道キット Dreams」参戦
草野球日本一決定戦「キット、ずっと杯」開催！**

参加チームを公式 HP で1月9日（金）より募集開始

ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO:高岡浩三)はこのたび、被災地の“クオリティ・オブ・ライフ(生活の質)”の向上に向けた新しい復興活動の一環として、三陸鉄道社員と沿線住民で結成された野球団「三陸鉄道キット Dreams」が参戦する、草野球チームの日本一を決めるトーナメント大会「キット、ずっと杯(かっぱ)」を開催いたします。1月9日(金)から公式 HP(<http://nestle.jp/brand/kit/kittozutto/>)で対戦チームを募集し、3月より地区大会を開始。勝ち抜いたチームで5月に決勝大会を開催します。試合の様子は株式会社ドワンゴの協力の下、「ニコニコ生放送」等を通じてお伝えして参ります。

◆スポーツを通して、夢見る力を伝える新しい復興支援の形

岩手・三陸沿岸を走る三陸鉄道は昨年4月に全線復旧しました。そして同11月、被災地の希望の象徴として、野球を通じた新たな地域復興活動として、これまで三陸鉄道と被災地への応援を続けてきたネスレ日本のチョコレートブランド「キットカット」とともに、地域密着型の野球団「三陸鉄道キット Dreams」を結成しました。日本一の野球団という大きな夢を追いかけ、その姿を通じて、被災地に希望と笑顔を届けます。この夢をかなえる舞台として、このたび、草野球日本一決定戦「キット、ずっと杯」を開催いたします。

本大会では、全国を北日本・東日本・中日本・西日本の4地区に分け、各地区大会を2015年3月より順次開催。勝ち抜いた4チームで5月上旬、東京都内の野球場でトーナメント方式の決勝大会を行い、チャンピオンを決定します。「三陸鉄道キット Dreams」は、4月上旬に宮城県近郊で開催予定の北日本地区大会に1回戦より参加し、日本一を目指して熱い戦いを繰り広げます。

また、本大会は株式会社ドワンゴの協力のもと、「ニコニコ生放送」での試合放送や関連動画の発信、「ニコニコ超会議」との連動、さらに、映画監督・松浦徹氏による、被災地の今を伝えるドキュメンタリーショートフィルムの撮影など、参加型コンテンツを充実させ、これまでにない新しい草野球大会を目指します。

◆超地域密着型の野球団「三陸鉄道キット Dreams」とは？

昨年11月に結成された「三陸鉄道キット Dreams」は、三陸鉄道・望月正彦社長をオーナー、宮古市・山本正徳市長を監督、シアトル・マリナーズの岩隈久志投手をGMに迎え、“草野球日本一”、そして、宮古市が2016年春に再建予定の新田老野球場での“日本一のこけら落としイベント”の開催を目指して活動中です。『キット、夢かなう。』を合言葉に、白球に夢を乗せ追いかけるメンバーたちの姿を通じ、野球の楽しさ・夢見る力の大切さを伝えることで、被災地を元気づけるとともに、“クオリティ・オブ・ライフ”の向上を応援してまいります。



— 「キット、ずっと杯」大会概要／参加チーム募集概要 —

【大会名称】 キット、ずっと杯(かっぶ)

【大会概要】 北日本・東日本・中日本・西日本のエリア毎に軟式野球の大会を 2015 年 3 月より順次開催し、地区代表 4 チームを選出。5 月上旬に決勝大会を東京都内で実施し、チャンピオンを決定。

【大会日程／試合形式／開催場所(予定)】

＜地区大会＞ 7 回 70 分制、同点の場合はサドンデス(1 回)方式で決定

◎2015 年 3 月 西日本地区大会(大阪府近郊) 1 回戦・2 回戦、決勝戦

◎2015 年 3 月 中日本地区大会(愛知県近郊) 1 回戦・2 回戦、決勝戦

◎2015 年 3 月 東日本地区大会(東京都近郊) 1 回戦・2 回戦、決勝戦

◎2015 年 4 月 北日本地区大会(宮城県近郊) 1 回戦・2 回戦、決勝戦

※参加チーム数によって試合形式・回数が変動する場合がございます。

＜決勝大会＞ 7 回 120 分制、同点の場合はサドンデス(1 回)方式で決定

◎2015 年 5 月上旬 地区代表 4 チームによるトーナメント方式で優勝チームを決定

【参加資格】

◎「三鉄キット Dreams」の活動に賛同できる国内の軟式野球チームであること。

◎開催地域内での対戦が滞りなくできること。

◎チーム代表者または代表者代理がインターネットにアクセスし、必要な操作をできる環境にあること。

※(財)日本野球連盟、(財)全日本大学野球連盟、(財)日本高等学校野球連盟に加盟しているチームは参加できません。上記団体に加盟している選手個人の参加においても、各所属団体の内規に抵触する場合がありますのでご注意ください。

【募集期間】 2015 年 1 月 9 日(金)～2 月 20 日(金)

※出場決定チームには運営事務局より 2 月 28 日(土)までにご連絡します。

【応募方法】 公式 HP(ネスレ日本「キット、ずっとプロジェクト」HP 内 <http://nestle.jp/brand/kit/kittozutto/>)の

「キット、ずっと杯」応募フォームに必要事項を入力の上、ご応募ください。

【参加チーム数】 応募数に準じます。但し、応募数が多い場合は抽選とします。

【優勝賞品】 地区大会優勝チーム:「キットカット」1 年分、他

決勝大会優勝チーム:「キットカット」2 年分、他

【主催】 ネスレ日本株式会社

【特別協力】 三陸鉄道株式会社、岩手県宮古市 【支援企業】 ゼット株式会社、株式会社ドワンゴ

【お問合せ】 一般からのお問合せ:「キット、ずっと杯」運営事務局(Age Global Networks 内)

TEL:03-3587-2120/平日 11 時～18 時 MAIL:management@age-global.net

公式 HP(ネスレ日本「キット、ずっとプロジェクト」HP 内) <http://nestle.jp/brand/kit/kittozutto/>

— 「三陸鉄道キット Dreams」概要 —

被災地の“クオリティ・オブ・ライフ”の向上に向けた復興活動の一環として、三陸鉄道社員と沿線住民で結成された野球団。シアトル・マリナーズの岩隈久志投手を GM に迎え、不屈の闘志と夢見る力で“草野球日本一”を掲げ、2016 年春に再建予定の新田老野球場での“日本一のこけら落としイベント”開催に向け、様々な活動を展開します。球団マスコットには、岩手県の特産である“短角牛”になぞらえて、漫画『キン肉マン』の人気キャラクター「バッファローマン」を起用。応援ソングは、仙台在住で自らも復興支援活動を行っているアーティスト「MONKEY MAJIK」による書き下ろし曲(2015 年 2 月 4 日リリース予定)を採用。さらに、映画監督・松浦徹が手掛けるドキュメンタリーショートフィルムを制作するなど、これまでにない新しい地域密着型の草野球チームとして、野球を通じた地域復興を目指します。

【構成メンバー】

- ◎オーナー:三陸鉄道株式会社 代表取締役社長 望月正彦
- ◎GM(ゼネラルマネージャー):シアトル・マリナーズ 岩隈久志
- ◎監督:岩手県宮古市 市長 山本正徳
- ◎選手:三陸鉄道社員、沿線住民 約30名
- ◎応援団長:ネスレ日本株式会社



岩隈久志 GM



球団ロゴマーク

【協力メンバー・企業】※敬称略

- ◎漫画家・ゆでたまご(嶋田隆司・中井義則)／球団マスコット「バッファローマン」・ロゴマーク協力
- ◎アーティスト・MONKEY MAJIK(メイナード、ブレイズ、タックス、ディック)／球団ソング制作
- ◎映画監督・松浦徹／球団のドキュメンタリーショートフィルム制作
- ◎株式会社ドワンゴ／ニコニコ生放送
- ◎ゼット株式会社／ユニフォーム・用具制作

【一般からの問合せ】

- ◎公式 HP(ネスレ日本「キット、ずっとプロジェクト」HP内) <http://nestle.jp/brand/kit/kittozutto/>
- ◎三陸鉄道 TEL:0193-62-8900 E-mail:info@sanrikutetsudou.com
- ◎ネスレお客様相談室 TEL:0120-00-5916(受付時間:24時間 年中無休)

<参考資料>

■「三陸鉄道」について

三陸鉄道は、岩手県の三陸海岸沿いを縦貫している鉄道で、通称は「三鉄(さんてつ)」。全国初の第三セクター鉄道として1984年4月に開業しました。地元の足として愛され、通常の車両のほか、お座敷車両、レトロ調車両の運転を行っていましたが、2011年3月に発生した東日本大震災の影響で、南北リアス線合わせて317カ所が被災。一部区間のみの運行を強いられました。2014年4月5日に南リアス線の吉浜～釜石駅間(約15km)、6日に北リアス線の小本～田野畑駅間(10.5km)が復旧し、震災以降約3年ぶりに全線で運転を再開しました。



■「キット、ずっとプロジェクト」について



三陸鉄道とネスレ日本が中心となって2012年3月より展開している「キット、ずっとプロジェクト」。三陸鉄道と地域の魅力を国内および世界に向けて発信し、観光振興を中心とした沿線地域全体の活性化を目指すプロジェクトです。“キット、願いかなう。”をブランドメッセージに掲げ、がんばる人を応援するチョコレートブランド「キットカット」の世界ネットワークを活用した応援メッセージの募集や、そのメッセージを希望の“サクラ”とともにデザインしたラッピング車両・駅舎の展開。さらに、寄付金付き「キットカット」の販売や、三陸鉄道の切符として使える世界初の『切符カット』の開発など、沿線に住む皆さまへエールと笑顔をお届けしたいという想いのもと、今後も長期的に活動していきます。



キット、ずっと1号



吉浜駅舎&キット、ずっと2号



「ネスレ キットカット ミニ 切符カット」

以上